

中小企業の相談窓口

「よろず支援拠点」を視察

党愛知
県議団

公明党愛知県議団(木藤俊郎団長)はこのほど、名古屋市内の公益財団法人あいち産業振興機構(森鋭一理事長)を訪ね、中小企業

話を聞いた。同支援拠点は昨年開設され、大手企業のOBや経営コンサルタントなどの経験を持つコーディネーターとサブコーディネーターが、事業再編からチラシづくりまで、さまざまな相談に無料に応じている。開設後の来訪相談者数は2000人を超え、全国の都道府県にある同様の窓口の中で、相談者数は昨年度2番目となった。

党県議団は、支援拠点の特徴や支援事例の説明を受けた後、相談コーナーなどを視察。その中で、森理事

長らは「商工会や金融機関などと連携し、さらに認知度が高まるようにしていきたい」と話した。木藤団長



「愛知県よろず支援拠点」を視察する党愛知県議団のメンバー(左側6人)

らは、中小企業支援に積極的に取り組む考えを示すとともに、「特に小規模事業者への広報活動に力を入れてほしい」と語った。